

教科名	技術・家庭
科目名	技術分野
グレード	
単位時間	0.5単位時間
対象学年	中学3年

科目の概要と目標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目指す。
使用教科書	東京書籍：新編 新しい技術・家庭（技術分野）-未来を創るtechnology-
使用副教材	木工作品
評価の方法	授業に臨む姿勢、提出作品により、「主体的に学習に取り組む態度」「思考力・判断力・表現力」「知識及び技能」の三観点からバランスよく評価する。
学習の方法	生徒の皆さんで興味を持ったことに積極的に取り組んでもらえるように授業設計を行います。全員が完成・達成してもらうことを念頭にしているため、基礎的基本的技術の習得を目指します。応用課題に取り組みたい生徒は個別で声をかけてください。
生徒への一言	技能科目であるがゆえに、1時間欠席すると遅れが伴います。次の授業の前に担当教諭に声をかけ、遅れを取り戻すような工夫（放課後や昼休みに実習する）を考えて積極的に行動してください。努力しようとする人を応援します！

月	授 業 予 定
前期	材料と加工の技術 ステッピー・ラックの製作 製図（部品図、組立図、けがき）教材。説明書の内容を理解し、正確な図面をか く。けがきは、繰り返しの作業が多いので、要領よく工夫して作業することを目指 す。
後期	材料と加工の技術 ステッピー・ラックの製作 教材の手引書に沿って組立図と部品図を正しくかくことを目指す。工具、機械の使 い方を正しく身につけ、安全に正確に加工できる目標とする。